



想像してみよう 金沢のミライ

IMAGINE

KANAZAWA 2030

金 沢 ミ ラ イ シ ナ リ オ



「いつか、だれかが」から、 「いま、わたしが」へ。

市民、企業、学生、各分野の専門家、行政など

金沢の「いま」と「みらい」の当事者のアイデアを集めて、

『金沢ミライシナリオ』を作成しました。

家庭で、学校で、職場で、地域で、ひとりで、誰かとつながって、

いまあなたができることが、シナリオのなかで必ず見つかります。

金沢がポジティブに変化していくことを想像しながら、

誰もがしあわせを感じる未来を想像しながら、

あなたはどんな行動を起こしていきますか？

あなた自身のアイデアも、ぜひシナリオに書き加えてください。

“金沢ミライシナリオ”について

持続可能な金沢をパートナーシップで実現するプロジェクト「IMAGINE KANAZAWA 2030」では、SDGs(持続可能な開発目標)を達成するため、多様な主体が立場や世代を超えてつながり、対話ができる場をつくっています。これから、このプロジェクトをより多くの人々と進めていくための道しるべとして、「金沢ミライシナリオ」を作成しました。



“金沢ミライシナリオ”の使い方

「金沢ミライシナリオ」を楽しく使う方法を、紹介します。

あなたの思うまま、楽しく自由に使ってみてください。

読んでみる

金沢ミライシナリオを読んでみよう

- 1日1ページずつ、ゆっくりじっくり読んでみる
- はじめから最後までうめばちさんの動きをざっと追ってみる
- 誰かと一緒に読んでみる
- 家で、公園のベンチで、電車の中で、場所を変えて読んでみる

やってみる

お気に入りのアイデアを実践してみよう

- 1日1つずつ、コツコツやってみる
- 一緒にやる「誰か」を探してみる
- 「アイデアを全力で実践する日」をつくってみる

書き込んでみる

ノートのように書き込んでみよう

- あなたのアイデアを文字やイラストで書き込んでみる
- やってみたアイデアに☑してみる
- お気に入りのイラストに、色を塗ってみる

誰かに伝えてみる

金沢ミライシナリオを誰かに伝えてみよう

- 身近な人に「金沢ミライシナリオ」って知ってる？と聞いてみる
- 楽しかったアイデアを隣の人におすすめしてみる
- 「こんなアイデアをやってみたよ」とSNSで発信してみる

うめばちさんて
しってる？

金沢在住なんだって。
なんか毎日肅々と地域とか
地球によさそうなことしてるよ。
あなたの隣にもいるかもね。



金沢ミライシナリオ のあらすじ

金沢ミライシナリオには5つのシナリオがあり、それぞれ「目標」「取り組むこと」「実践アイデア」の3つの要素で構成されています。
物語を紡ぐのは市民全員。一人ひとりが大切な役割を担い、ゆるやかにつながりながら、シナリオに描かれた未来を実現していきます。

それぞれのシナリオの3つのレベルの見方

[目標]
めざす未来の姿

**金沢らしい暮らし方、働き方、
住まい方を知り、継承する。**

[取り組むこと]
目標に近づくための行動指針

○ まちなかに住む。

[実践アイデア]
具体的なアクションの例

□ まちなかのライフスタイルを発信しよう。
楽しそうと感じた人は、自分も体験してみよう。

シナリオ



自然、歴史、文化に立脚したまちづくりをすすめる

古くて新しくて心地よいまち

金沢の地形は、山地、台地、平野、河川などから構成されています。起伏豊かな地形を土台に歴史や文化が蓄積され、今日では生物多様性に富み保存と開発の調和がとれた創造都市として国内外へ独自性を放っています。
こうした金沢の自然、歴史、文化の価値をさらに高め、住む人の目線で心地よいまちづくりをすすめます。



シナリオ



環境への負荷を少なくし資源循環型社会をつくる

“もったいない”がないまち

持続可能な社会を実現するには、環境への負荷を軽減し、限りある資源を循環させる仕組みや技術を導入することが重要です。
個人のライフスタイル、あらゆる企業活動、地域活動において、二酸化炭素排出量の抑制、再生可能エネルギーの導入、フードロスの解消、ごみの資源化などをすすめます。



シナリオ



次代を担う子供たちの可能性を引き出す環境をつくる

子供がゆめを描けるまち

「当たり前の生活」を享受できない相対的貧困が社会問題となっています。生まれ育った家庭の経済状況や障害などに左右されことなく、すべての子供が安心して個性豊かに育つことができる環境をつくれます。
また、教育格差の是正や、文化や芸術などを通じて子供の自己肯定感を高める活動に、学校、地域、NPOなど多様なステークホルダーとともに取り組みます。



シナリオ



誰もが生涯にわたって学び活躍できる社会風土をつくる

働きがいも、生きがいも得られるまち

人生100年時代においては、仕事と仕事以外の生活を調和させ、その両方を充実させることが欠かせません。
多様な人材が、ライフステージや能力に合わせた柔軟な学び直し、働き方の選択ができる社会風土を醸成します。



シナリオ



文化や産業に革新的イノベーションが起きる仕組みをつくる

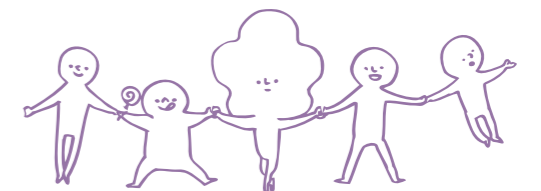
新しいもの、ことを生み出すまち

AIなどの技術の進化がより加速する反面、持続可能な経営や中長期的な企業価値が問われる時代になっています。
こうした背景を踏まえ、金沢の強みである文化の成長産業化や起業支援、学術機関やNPOなどとの連携、人材の多様性の推進など、創造性・革新性の向上に向けた仕組みをつくります。



シナリオ 1~5 をすすめるパートナーシップ

協働のパートナーは、市民、地域、NPO、企業、行政などすべての主体です。多様な主体が「金沢ミライシナリオ」に参加し、組織を越え、それぞれの強みを生かしたパートナーシップを組むことで、複雑に絡み合った課題の解決を目指します。



自然、歴史、文化に立脚したまちづくりをすすめる

古くて新しくて心地よいまち

- 金沢らしさを学ぶ場をつくらう。参加するのもいいね。

金沢の自然・歴史・文化の成り立ちを学ぶ。

- まちなかのライフスタイルを発信しよう。楽しそうと感じた人は、自分も体験してみよう。

まちなかに住む。

- まちなかの商店街や、地元のお店で買いものをしよう。

- 金沢の歴史や文化の語りべを増やそう。

金沢らしい暮らし方、働き方、住まい方を知り、継承する。

- 習い事をしよう。金沢の伝統や文化を知るきっかけになるよ。

住んでいる地域に関心を持つ。

- 季節の和菓子を楽しんでみよう。

祭礼・風習・季節感を大切にしよう。

- 町会の祭礼に参加してみよう。

- 地域の「いいもの探し・いいこと探し」をしよう。小学校と協力するといいかも。

- 地域の個性を掘り起こすイベントを企画してみよう。



- まちなかの狭い道をつないで、おさんぽルートをつくってみよう。

歩きたくなるしかけをつくる。

- 道路に、公園に、広場に。まちにとけこむ緑を育てよう。

乗りたくなる公共交通を育てる。

- 公共交通のマナーを守ろう。気持ちよくバスや電車を利用できるようになるよ。

- 使う人も、サービスを提供する人も、行政も。公共交通を地域の共有財産として活かす工夫をしよう。

- 道路が狭い？自動車の規制を増やすことを考えてみよう。

歩いてまちの魅力を感じる。

マイカーをひかえる。

- バスや電車を利用する日を増やそう。新しい発見があるかも。



- 探検気分で、ふだん歩かない道も歩いてみよう。

- 歩くには遠いところへは自転車。シェアサイクル「まちのり」も利用してみよう。

あなたやまわりの人のアイデアを書き出してみよう！

もっとたくさんの“みんなのアイデア”を見よう！



- 過去に発生した災害について調べてみよう。埋もれた教訓を掘り起こそう。

住んでいる地域の自然災害リスクを知り、備える。

- 「ウチの庭」は地域のたから。大切につくり育てよう。

グリーンインフラをつくり、使う。



- 避難場所や避難のしかたを知っておこう。地域で防災知識を学び、防災活動を行おう。

自然と調和した、災害に強いまちをつくる。

- 金沢の市街地を囲む斜面緑地や、神社を囲む鎮守の森は、多様な生物のいのちを育む場。大切に守り育てよう。

- 環境保全活動に取り組もう。金沢ならではの自然と文化のつながりを意識してみよう。

生物多様性と文化の関わりを学び、守る。

- 豊かな食と自然を未来に残せる、持続可能な農林漁業を推進しよう。

- 小さな畑やコミュニティガーデンを増やそう。使ってほしい人と使いたい人をマッチングしよう。



- 道路空間を歩行者に開放して「週末まちなかマーケット」を開催しよう。

まちなかと里山・田園地域の交流を増やす。

- 作る人と買う人が協力して、中山間地の農産物を売り買いする場をもうけてみよう。

まちなかで新しいコトを起こす。

いろんな世代がわくわくするコトと場をつくる。

- 今ある公園や広場をいっぱい使おう。



新しい場所をつくる。

- まちなかにはいろんな公共空間があるよ。楽しい活用の仕方を考えてみよう。

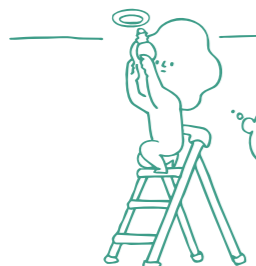
地域の個性を打ち出す。

- ふだんの暮らしに近い裏通りや商店街のカルチャーを育てよう。

- まちの新陳代謝を上げる活動をしてみよう。地域の個性を生かしたリノベーションはどう？

環境への負荷を少なくし資源循環型社会をつくる

“もったいない”がないまち



□ 住まいやオフィスの照明をLEDに変えよう。電気代も減るよ。

- 一人ひとりの省エネが大きな効果に！家庭の省エネに取り組もう。
- クールシェアやウォームシェアができる場所をつくろう。地域の人で楽しく利用できるといいね。

みんなが参加しやすい省エネを進める。

再生可能エネルギーの導入を進める。

- 森林と地下水に恵まれた金沢。バイオマスや地中熱を活用しよう。

あらゆる手段で、二酸化炭素の排出量を抑える。

- ゼロ・エネルギー・ハウスを建てたいんだけど…。相談できるハウスメーカーや工務店が分かる仕組みをつくろう！

人と環境にやさしい交通手段を整備する。

- まちなかに駐輪場やサイクルスタンドを増やそう。



- マイカーのかわりにバスや電車を利用する日を増やそう。

- 過剰包装をやめよう。簡易包装を選ぼう。

- あげたり、もらったり。地域でモノを循環させよう。

ごみの削減・資源化を進める。

- 事業者、市民、行政が、ごみの削減について情報交換する場を定期的で開催しよう。

食品ロスを減らす。

□ ホテルや飲食店は食品ロスゼロに取り組もう。食べる人はおいしく食べ切って応援しよう。

- 食品は、必要なときに必要なぶんだけ買おう。



- 食べ物をムダにしたいくない飲食店と、お得に買いたい人とをつなぐフードシェアリングアプリを使ってみよう。

あなたやまわりの人のアイデアを書き出してみよう！

もっとたくさんの“みんなのアイデア”を見てみよう！



□ 公共スペースの給水機や、マイボトルに無料で給水してくれるお店など、まちに給水スポットを増やそう。ペットボトルを買わずにすむよ。



□ 地場の野菜を選ぼう。地場の野菜を使っている飲食店を選ぶのもいいね。



- 「ばら売りや量り売りがあるといいな」と、いつも行くスーパーに伝えてみよう。

- 開発途上国の生産者を支援する「フェアトレード」について知ろう。地産地消とどこが同じで、どこが違うかな？

- 「規格外品」を買おう。大きさが合わないだけで捨てられてしまうなんてもったいない！

環境に配慮した消費行動をあたりまえにする。

地産地消とフェアトレードの両方に親しむ。

環境負荷の少ない「つくる・運ぶ・売る・買う・使う・捨てる」にシフトする。

地域の自然を活用する。

- 間伐材や伐採した竹、公園整備で出る枝や葉っぱは大切な資源。燃料や肥料などに加工する取り組みを促進しよう。

- 金沢産の木材を使った住宅を増やそう。

環境負荷の少ないものづくりをあたりまえにする。

プラスチックを削減する。

- 環境保全につながる資材調達の仕組みや製造工程を導入しよう。

- 廃材を家具に、古着をバッグに…。モノに新たな命を吹き込む「アップサイクル」を進めよう。

- イベントでのプラスチック食器の使い捨てはもうやめ！食器を洗って繰り返し使う仕組みをつくろう。



□ 包装資材や買い物袋を脱プラスチック！モデル商店街をつくってみよう。

次代を担う子供たちの可能性を引き出す環境をつくる

子供がゆめを描けるまち



- 社会人になる前の学生が、職業や仕事について実践的に学ぶインターンシップの仕組みをつくらう。

新しい知見を取り入れつつ、多様な教育を子供に提供する。

- 遠い世界で起きていること、身近な金沢で起きていることを関連づけ、考える学習を進めよう。

- 何も決まっていない、自由な「遊び」や「余白」の時間を増やそう。

- いろんな子が同じ場で学ぶ「インクルーシブ教育」を充実させよう。

子供の可能性を大らかに認め、個に寄り添った柔軟な教育を推進する。

- 学校・地域・家庭がつながって子供の成長を支えよう。そのために「コミュニティ・スクール」を実施しよう。

子供の多様性を尊重し、個性を伸ばす。



地域と連携し、学校外での子供の学びと遊びを充実させる。

特別な支援を必要とする子供に、多様な選択肢を提供する。

- 障害のある子供が学び、働くための情報を市民が共有しよう。

- 児童発達支援センターをまんнанかに関係組織が連携し、障害のある子供の支援体制をつくらう。

- 親も学ばなきゃ！成長する子供に合わせて、親の学びと遊びも充実させよう。

- 保育施設や児童館で子供の創造性を育む活動をしたい？地域で文化芸術活動を行っている人に協力してもらおう！



あなたやまわりの人のアイデアを書き出してみよう！

もっとたくさんの“みんなのアイデア”を見てみよう！



- 児童養護施設や、里親のもとで暮らす子供の生活を充実させよう。

- 子供の支援団体のネットワーク化を進め、貧困家庭への支援体制を強化しよう。

- 児童虐待や非行、貧困など、子供に関連する問題はたくさんある。見える化して、理解と見守りの輪を広げよう。

困窮家庭にあっても、子供たちが安心して生活できるよう支援する。

学校・家庭・地域で子供を見守り、子供に起きている深刻な問題を見逃さない。

すべての子供が安心して暮らし、育つことができる環境をつくる。

- 子育ての喜びや困ったことを共有できる場をつくらう。地域にはもちろん、職場にも！

親も子供も安心して笑顔で暮らせるまちをつくる。

子供に関わるあらゆるセクターの連携を強化する。



- 子供が安心して外で遊べる。親子で出かけやすい。そんなやさしいまちをつくらう。

- 金沢では小学校区ごとに地域福祉活動が行われているよ。この特徴を活かして、教育と地域福祉が連携して子供のいのちを守っていこう。



- 部活動の指導に民間コーチを活用しよう。部活の活性化と、教員の負担削減につながるよ。

- 「教育ファンド」を立ち上げて、それぞれの学校が独自の教育を行う資金を確保しよう。

各学校が独自の教育を行うための資源を確保し、学校の自由度を上げる。

学校に関わるすべての人の幸せを実現する。

みんなが学校について話し合い、学校に関わりを持つ。

- 金沢は学生が多いまち。大学生が教育現場や子供に関わる機会を増やそう。

教員が成長し続けられる環境をつくる。

- 学校や先生のサポート役として。学校と地域をつなぐコーディネーターとして。民間の力を活用しよう。

- 教員のワークライフバランスを改善しよう。

誰もが生涯にわたって学び活躍できる社会風土をつくる

働きがいも、生きがいも得られるまち

- 男性の声も女性の声も、等しく大事。ものごとを決める際は、ジェンダーバランスに配慮しよう。

- 多様な性のあり方を理解する場や機会を増やそう。

- 外国出身者はどんなことに不便を感じているかな？見える化して、解決策を考えよう。

あらゆる場面でジェンダー平等を徹底する。

LGBTフレンドリーなまちにする。



多様な価値観や文化を大切にする。

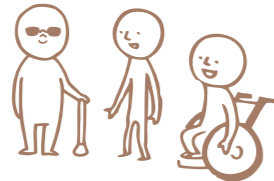
外国の文化や生活を理解し、尊重する。

- 社会には多様な考え方、多様な家族のかたち、多様な人生、多様な性がある。自分と異なる価値観を知り、理解しよう。

障害者フレンドリーなまちにする。

異なる価値観や文化を知り、対話する。

- みんなで話し合い、助け合おう。障害のあるなしに関係なく！



- 子供が多文化共生について学ぶプログラムを実施しよう。

さまざまなコミュニティに関わりをもつ。

- 地域活動やイベントに参加しよう。

- クレーム社会はNO！けなし合うのはやめて、認め合おう。

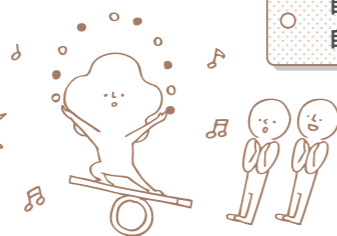
誰もが自信と生きがいをもって生活できるようにする。

- 自分の関心のある課題に取り組むNPOや、自分のスキルを活かせそうなプロボノに参加してみよう。

自分の人生に自信をもつ。



- 自分が好きなこと、得意なことを発見しよう。他の人と交流すると、自分らしさが見えてくるよ。



- 人生をより豊かに生きるための考え方にふれてみよう。「ライフシフト」や「タイムマネジメント」を学んでみては？

あなたやまわりの人のアイデアを書き出してみよう！

もっとたくさんの“みんなのアイデア”を見てみよう！



- 芸術やスポーツに取り組んでみよう。

- 地元で行われる展覧会や音楽会に気軽に出かけてみよう。

- 大人も学びたい！大学の社会人教育を充実させよう。



芸術やスポーツが身近なまちにする。

多世代がいつでもどこでも学べる環境をつくる。

誰もが学びたい時に学べる場を用意する。

- 職人大学校、ボランティア大学校、高砂大学校、公民館主催の講座など、金沢には学びの場がたくさんあるよ。情報をまとめて発信しよう。

- 地元のプロスポーツチームを応援しよう。

まち全体を学びの場とし、市民が相互に教え、学びあう。

- 市民が相互に学び合える場をつくらう。「IMAGINE KANAZAWA大学」なんてどう？



- 「リモートワーク」などの柔軟な働き方を社会全体で推進しよう。

- 妊娠、出産、病気などで離職した人が、再就職しやすい環境をつくらう。

- 障害のある人も、雇用する企業も、「ジョブコーチ」による就業支援を活用しよう。

働きたい意欲のある“ヒト”に合わせた就労を支援する。

誰でも、いつでも、どこでも働くことのできる環境を整備する。

- 職場はもちろん、通勤のための移動環境もバリアフリーにしよう。

一人ひとりが、いつでも、何度でもチャレンジできる環境をつくる。

- 一定期間仕事から離れる「サバティカル休暇」や働きながら海外で生活する「ワーキングホリデー」などの制度を浸透させよう。あらたな発想や知見がえられるよ。

- wi-fi環境が整った場所や、コワーキングスペースを増やそう。

- 24時間営業は必要？お店も、そこで働く人も、きちんと休める環境をつくらう。

いろいろな働き方や休み方ができる風土と環境をつくる。

- 企業間の「交換留職」を行ってみよう。社員も企業も視野が広がるよ。

- 会社や組織に属さない個人事業主は社会的信用度が低い？「そんなことない！」といえる風土をつくらう。

文化や産業に革新的イノベーションが起きる仕組みをつくる

新しいもの、ことを生み出すまち

生活文化、工芸、茶道、建築、景観、自然など、先人から受け継いできた金沢の大切な財産について理解を深めよう。

金沢では年間を通じてさまざまな文化的な催しが行われているよ。気軽に参加してみよう。

AIやロボットなどの進化は、暮らしにさまざまな影響を及ぼすよ。テクノロジーについて学ぼう。

○ 金沢の強みである文化を知って、磨く。

○ 市民がテクノロジーを理解する。

イノベーションが起きやすい条件と要素を集める。

金沢市が提供するオープンデータを活用して、市民の手で新しい公共サービスを作り出そう。

○ お金の循環をつくる。

○ 感性豊かな人を育む。

○ 挑戦を応援し、失敗からの学びを尊重する風土をつくる。

自分の活動や夢を発信し、共感してくれた人から資金を募る「クラウドファンディング」の文化を浸透させよう。

おしゃれして出かけてみよう。

地域の豊かな自然にふれよう。

学校に起業家を派遣したり、学生向けの起業家育成プログラムを実施したり、起業家教育を充実させよう。

新しいビジネスを育てるには資金が必要。アイデアと情熱を持つ人が投資を受けやすくなる環境や組織をつくろう。

金沢ゆかりの哲学者である鈴木大拙、西田幾多郎の思想にふれてみよう。

自ら起業したり、社内で新しい事業を立ち上げたり。新しいことにチャレンジする姿勢を尊重しよう。



あなたやまわりの人のアイデアを書き出してみよう!

もっとたくさんの「みんなのアイデア」を見てみよう!



公共空間を、市民が集まりやすい、魅力的な場所にしよう。

職人、芸術家、エンジニアなどの「作り手」の仕事に正当な対価を払おう。

「作り手」が自分の力で事業継続できるよう支援しよう。

「ITビジネスプラザ武蔵」「価値創造拠点」を活用し、人や、ビジネスや、技術と交流しよう。

○ 創造的なものづくりに取り組む「作り手」に敬意を払う。



SDGsの問題解決の考え方を学び、イノベーションのチャンスをつかもう!

○ 多様な人や企業が交わる場所をつくる。

多くの起業家やベンチャー企業が生まれ、連携してイノベーションを起こす仕組みをつくる。

○ SDGsを取り入れる企業を増やす。

他社と共同開発を行ったり。ビジネススクールに参加したり。SDGs達成のカギになる発想力を養おう。

○ クリエイターやアーティストが気軽に出入りし、滞在できる環境を整える。

○ 世界と直接つながる。

○ 多様な人の出会いを促進させる機会をつくる。

金沢にクリエイターやアーティストが滞在しやすい施設や仕組みを用意しよう。

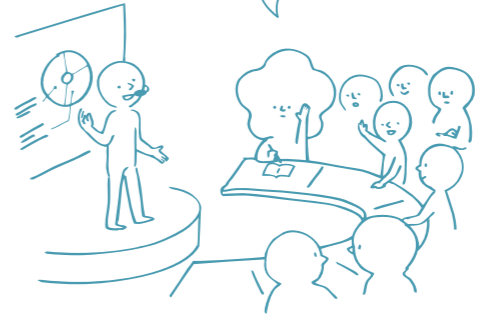
金沢で世界規模の工芸見本市を開催しよう。

人をつなぎ、場をつくる役割を担うコーディネーター人材を発掘、育成しよう。

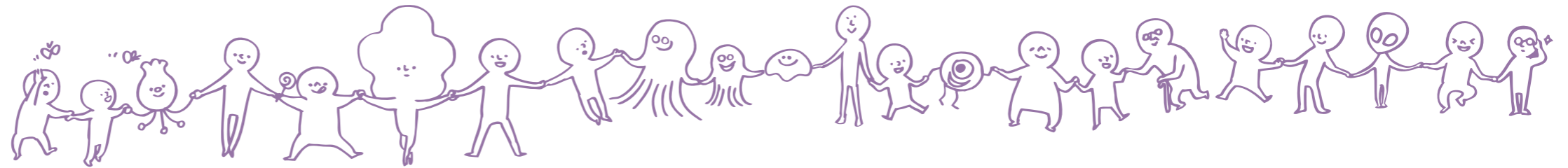
短期利用できるレンタルオフィス、コワーキングスペースをつくろう。

世界的な著名人を招き、世界で通用する考え方やルールについて学ぼう。

金沢に住む人と金沢を訪れた人が交流できるイベントを開こう。



ミライシナリオ 1~5 をすすめる パートナーシップ



多様な主体が参加し、
つながり、力を合わせることで
1~5のシナリオが
進んでいきます。

- コミュニティ、企業、
団体、行政組織等の
取り組みをシェアし、
つながる機会をつくろう。

- 実践アイデアに、
市民や企業の声を
反映しよう。

- 行政と市民の協働で、
地域の課題解決につながる
パイロット事業を
立ち上げよう。

- 大学間連携、事業者間連携など、
目的や分野が近い組織との
協力関係を構築しよう。

- 地域の既存組織の
ネットワークを
活用しよう。

- 大学を超えて学生がつながり、
活動するユースチームを
結成しよう。

- 市民や企業の取り組みを
情報発信しよう。



市民や企業が
『金沢ミライシナリオ』に
参画する。

さまざまな組織が
パートナーシップを組み、
強みを出し合って課題解決を目指す。

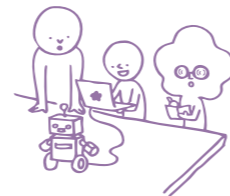


多様な人・組織のアイデアや
ネットワークを活かす。

多様な人が
『金沢ミライシナリオ』に参画する。



金沢SDGsについて気軽に
学べる環境をつくる。



- SDGsに関して
誰がどんな取り組みをしていて、
達成状況はどうなっているのか、
見える化して発信しよう。

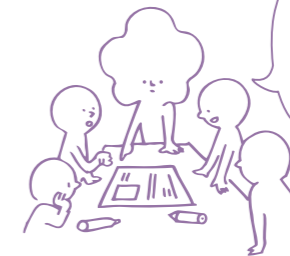
連携による協働で
目標を達成する。



SDGsのアクションを起こす
基盤をつくる。

- ある地区の協働の取り組みを、
他の地区でも展開できる
仕組みをつくろう。

- 市民や学生の
アイデアを
プロジェクト化
していこう。



- SDGsの目標と
達成状況について、
わかりやすく発信しよう。

- 勉強会、出前講座、
イベントなど、
SDGsについて学ぶ場を
さまざまなかたちで設けよう。



- 子供への
SDGs教育を進めよう。



- SDGsのまちづくりに
関するデータや情報を
オープンにしよう。

あなたやまわりの人のアイデアを書き出してみよう!

もっとたくさ
んの“みんな
のアイデア”
を見てみよう!



金沢ミライシナリオを読んだあなたに

金沢ミライシナリオは、あなたが参加するシナリオです。シナリオの感想を誰かと話し合ったり、疑問に思ったことを調べたり、「やってみよう」とワクワクしたアイデアを実践したり。小さなアクションが集まって、シナリオに描かれた未来を実現する大きな力が生まれます。あなたは、ひとりじゃないのだから。

シナリオを通じてSDGsに興味を持ったなら、あなたにできるやり方で、ぜひIMAGINE KANAZAWA 2030の活動に関わってください。

聞きたい、話したい!

シナリオを熱く語ろう



身近な人と一緒にシナリオを読み、感じたことを話し合ってみよう。新しい視点やアイデアを発見できるかも。

アイデアをシェアしたい!

「#ミライシナリオ」で発信



ひらめいたアイデアをSNSで発信しよう。実践したら写真もアップ。他の人のアイデアを検索するのもいいね。

「人」や「知識」に出会いたい!

「SDGsカフェ」に参加



さまざまな切り口で開催されているSDGsカフェ。同じ分野に関心を持つ人と交流してみよう。あなたが所属する組織・グループのセミナーとSDGsカフェのコラボ開催もできるよ。

「出前講座」を活用



金沢市では、10人以上のグループを対象に、まちづくりをテーマにした出前講座を行っているよ。市の取り組みを広く深く知り、SDGs時代のまちづくりのヒントをつかもう。

出前講座一覧



最新の情報を知りたい!

ホームページをチェック



IMAGINE KANAZAWA 2030公式ホームページでは、イベント情報やレポートのほか、この冊子に掲載しきれなかった金沢ミライシナリオのすべてを紹介しているよ。

公式ホームページ



Facebookページをフォロー



IMAGINE KANAZAWA 2030の活動の最新トピックスをキャッチ。いいね!と思ったら、記事をシェアしよう。

公式Facebookページ



メールマガジンを購読



イベント情報などをお知らせするメールマガジンもあるよ。ホームページから申し込もう。

メールマガジン登録フォーム



パートナーシップでアクションを起こしたい!

「IMAGINE KANAZAWA 2030パートナーズ」に登録



SDGsに取り組む個人や企業、団体が参加しているよ。やりたいこと、困っていることを持ち寄り、議論し、ここから新しいプロジェクトを起こしていこう。

IMAGINE KANAZAWA 2030のロゴマークを使う



あなたの名刺や、所属する組織・グループのパンフレットやポスターにつけてみよう。同じ思いの仲間とつながる目印になるよ。

ダウンロードページ



金沢ミライシナリオ これまでとこれから

金沢ミライシナリオは、IMAGINE KANAZAWA 2030のプロジェクト活動を通じ、多くの人の想像と対話から生まれました。

はじめは、市民、企業、学生、各分野の専門家、行政など、さまざまな立場のメンバーが集まったSDGsミーティングです。そこで作成された原案に、SDGsカフェやイベント、ホームページなどを通じて寄せられた意見を反映し、2020年3月に完成しました。

金沢ミライシナリオは、“余白”の多いシナリオになっています。「目標」や「取り組むこと」は設定されていますが、そのための「実践アイデア」は、シナリオを手にした人が自由に選び、新たに考え、柔軟に実践してほしいのです。

家庭で、学校で、職場で、ひとりで、誰かとつながって、話し、考え、試しながら、みんなでシナリオを進めていきましょう。2030年、そしてその先の未来も、誰もがしあわせを感じる金沢をつくるために。



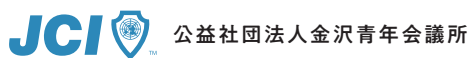
お問い合わせ先

- 出前講座
金沢市 都市政策局 広報広聴課
TEL 076-220-2348 FAX 076-220-2030
- その他のすべて
金沢市 都市政策局 企画調整課
TEL 076-220-2031 FAX 076-264-2535



金 沢 ミ ラ イ シ ナ リ オ

●お問い合わせ先 金沢市都市政策局 企画調整課 〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号 TEL 076-220-2031 FAX 076-264-2535



国連大学サステナビリティ高等研究所
いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット

(2020.6)